

## 火災報知器や消火器、誘導灯は検査と報告が必要です！

- 店舗や事務所、工場(消防署に設置届を提出した建物)は毎年 2 回の点検が必要です



### 点検の期間

機器点検 → 6ヶ月に1回  
総合点検 → 1年に1回

点検は、点検基準及び点検要領に基づいて適正に行い、不良箇所があった場合は、すみやかに改修や整備をしなければなりません(改修や整備は、屋内消火栓の表示灯の交換等、軽微な整備を除き、消防設備士でなければできません)。



点検・改修・整備

- 報告期間は、防火対象物の用途などに応じて定められています(点検の期間と報告の期間は異なります)。



### 報告の期間

(店舗など) 特定防火対象物 → 1年に1回  
(工場など) 非特定防火対象物 → 3年に1回

### 主な消防用設備等

- 消火設備 消火器具・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・不活性ガス消火設備など
- 警報設備 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備など
- 消防用水 防火水槽など
- 通路設備 疊助袋・緩降機・誘導灯など
- 消火活動上必要な施設 排煙設備・連結送水管など

点検済票(ラベル)は、各都道府県消防設備協会に登録した点検実施者(表示登録会員)が貼付します。

点検事業者用



点検済証の貼付

- 事務所や工場(非特定防火対象物)は 3 年に 1 回消防署に報告します(点検は 6 ヶ月に 1 回です)
- トイレの暖房便座には火災感知器の設置が必要です(県内消防署の指導事項)
- 消防法は大規模な火災が発生する毎に厳しく改正されています

安心!



### ● 今月のマル得情報 介護施設の設置基準が年々厳しくなっています

商品名 消防設備の点検と報告

☆ 内容のご質問等については tel 0256-33-0222 担当 : 池田まで ホームページ [www.honmadenki.co.jp](http://www.honmadenki.co.jp) でバックナンバーもご覧になれます